

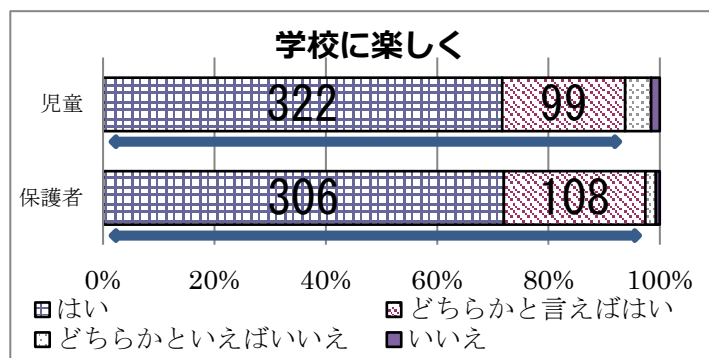
本校の教育活動について、児童・保護者にアンケートをとり、今年度の反省・課題、来年度の方向性についてまとめました。保護者の91%（昨年度88.6%）にあたる方から回答をいただくことができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

※ グラフ内の数字の単位は「人」です。

学校に楽しく通う

児童への質問「学校で過ごすのは楽しいですか？」

保護者への質問「学校に楽しく通うことができていると感じられますか？」



児童については93.8%、保護者については97.4%が「楽しい・どちらかと言えば楽しい」と答えています。この数値は、名古屋市全体の数値（92%「平成30年度 学習と生活についてのアンケート」より〔児童〕）と比較しても高い値を示しています。

児童の記述から、「友達が増えた」「手を挙げている」「国語の授業が楽しい」等、学校生活を楽しくしている様子が伝わるものがありました。

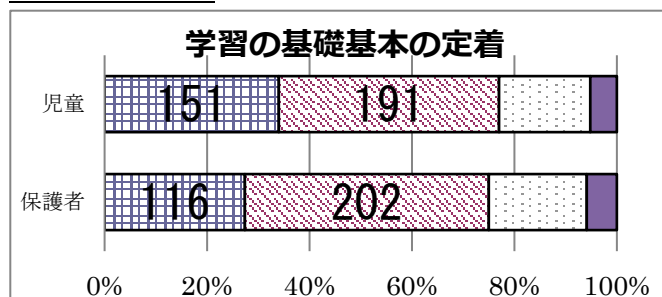
学校生活は学習だけでなく、休み時間や給食な

ど、様々な場面で「楽しさ」を感じることができますが、「本当の楽しさ」とは授業で得られるものと考えます。児童も保護者も、100%の人が「学校が楽しい」と言い切ることができる学校を目指して、授業の質を向上させていきたいと考えます。

学習の基礎・基本の定着

児童への質問「漢字を読んだり書いたり、計算をしたりすることがよくできると思いますか？」

保護者への質問「学習の基礎基本が定着していると感じられますか？」

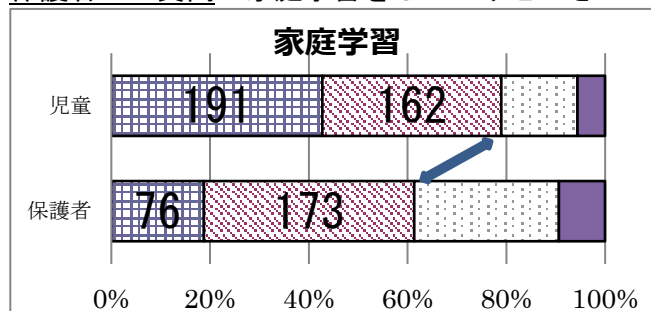


昨年度より、学校努力点テーマを「分かった！できた！楽しい！」を実感できる授業を目指して」として、学習の基礎・基本を定着させ、良さを認め合うことを手掛かりとした学び合いをさせながら、できる喜びを味わう子どもたちを増やしていこうと考えています。左のグラフのように、今年度は、77.0%（昨年度76.8%）の児童が、「漢字を読んだり書いたり、計算をしたりすることがよくできる」と答えました。そして、「約分ができるようになった」「平均を生活の中でも出せるようになった」という記述もありました。これは、「基礎・基本を定着させるための基礎学タイム」や『なかまなビジョン』による授業づくり」に重点を置いた指導の成果だと考えます。来年度以降は、さらなる基礎・基本の定着を目指し、それを基に、「分かった！できた！楽しい！」を実感できる授業づくりをしていきます。

家庭学習

児童への質問「家でしっかりと勉強することができますか？」

保護者への質問「家庭学習をしっかりとできていると感じられますか？」

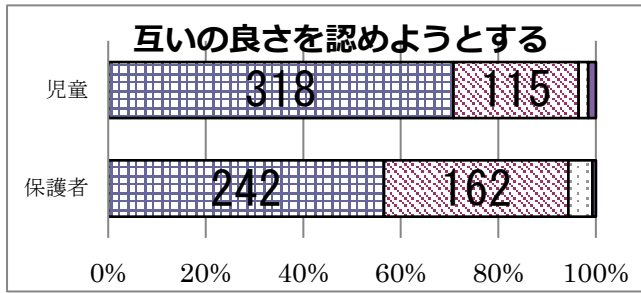


児童に比べ、保護者の「家庭学習をしている」という割合が低くなっていますが、ここ数年、少しずつ数値が上がってきています。昨年度、「家庭学習レシピ」「中島小学校7つの約束」を保護者の皆様に配布しています。活用していただいていますでしょうか。今後も学校と家庭が連携しながら、家庭学習の習慣が定着し、内容を充実させていくことができるよう、家庭学習の方法に対する助言（授業の復習の仕方等）もしていきたいです。

互いの良さを認めようとする

児童への質問「友達の良いところを進んで見付けたり仲良く過ごしたりしていますか？」

保護者への質問「友達の良いところを認め、仲良く過ごそうとしていると感じられますか？」

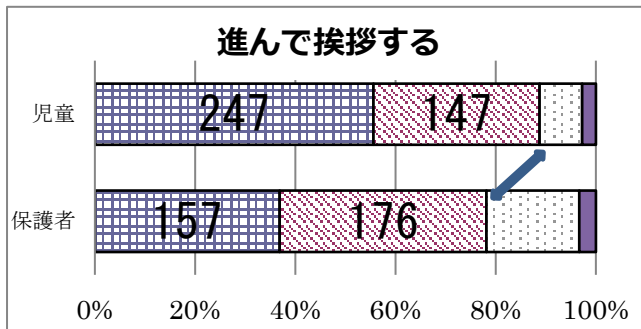


左のグラフからは、96.4%（昨年度 93.3%）の児童が「友達の良いところを進んで見付けたり仲良く過ごしたりしている」と答えていることが分かります。本校の合言葉である「なかよしじまん」の実現に向け、児童が気持ちの良い挨拶をし合ったり、友達の良さを互いに認め合ったりしながら、より良い人間関係を築けるよう、指導方法の工夫を重ねていきます。

進んで挨拶する

児童への質問「家や近所で進んで挨拶をしていますか？」

保護者への質問「家や近所でも、進んで挨拶をしていると感じられますか？」

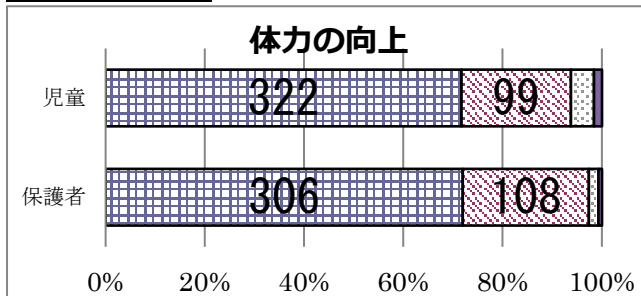


児童に比べ、「挨拶をしている」という保護者の割合が低くなっています。学校では、登下校時の「おはようございます」「さようなら」や、廊下ですれ違ったときに会釈をすることができる姿が見られています。これは、中島っ子の自慢できるすばらしい姿です。また、「同じ分団の子に挨拶している」「近所の人に挨拶できるようになった」という記述も見られています。このような姿が、ご家庭や地域でも数多く見られていくように、引き続き指導をしていきます。

体力の向上

児童への質問「体育の授業を頑張って、運動ができるようになりましたか？」

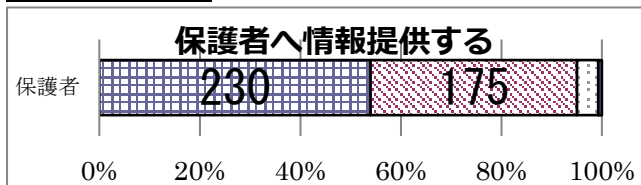
保護者への質問「体育の授業を通して、体力を向上させていると感じられますか？」



体力アップ推進校2年目です。本校の課題である「投力」「握力」を高めるために、「ジャベリックボール投げ」「ミニ綱引き」等、様々な運動に取り組ませています。体育の授業の質も高め、児童の「できるようになった」という声がたくさん聞かれるようにしていきたいと考えています。

保護者へ情報提供する

保護者への質問「各便りやホームページ、授業参観、行事などを通して、学校・学年の教育方針が伝わっていますか？」



保護者の皆様から高い評価をいただきました。来年度も引き続き、学校だよりや学年だよりで努力点に関わる授業の様子を詳しく紹介したり、授業参観で見所の掲示をする際に、努力点との関わりについて分かりやすく説明したりしていきたいと考えています。

いただいたご意見については、前向きに検討させていただきます。また、お書きいただいた内容や学校の方針について、一部、以下に載せさせていただきます。（●：ご意見 ○：感想）

- 「中島だより」がもう少し見やすいものであればよいと思いました。
学校生活や行事予定が、保護者の皆様にとって分かりやすく伝わるように、工夫していきます。
- ホームページで写真（特に行事）をたくさん上げてほしいです。
個人情報の保護に努めながら、できるだけ増やすようにしたいと思います。
- 個人懇談の日程をもう少し早めに決めていただくと助かります。
今年度、12月9日から3日の実施に対して、ひと月前の11月5日にお知らせしました。来年度も、ひと月前をめどにお知らせする予定です。ご理解ください。
- 昨年度行われていた「基礎学習」があると助かります。
昨年度は、「学習支援講師」の配置があり、その制度を活用して行っていました。
- 体育の授業でいろいろな取り組みをしていただき、ありがとうございます。
- 毎日、楽しく学校に通うことができます。